

総会宣言

私たち連合新潟中越地域協議会は、第 35 回定期総会を開催し、新たな運動方針を確立しました。

歯止めのかからない人口減少と新潟県の人口流出、格差の拡大と貧困の固定化、社会保障制度の持続可能性、技術革新への対応、そして気候変動など、私たちの社会は多くの課題に直面し、経済の先行きに対する不安が募り、既存の政治・制度に対する不満も高まっています。社会の分断を防ぐためにも、民主主義の担い手である労働組合として、その社会的な役割と責任を改めて認識し、包摂的で持続可能な社会づくりに向け、職場から地域から対話と実践を積み重ねていきます。私たちは、連合ビジョンが掲げる「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の価値観を改めて共有・発信し、不条理に立ち向かい、すべての働く仲間の雇用とくらしを守る運動を進めます。

私たちは、社会経済のステージを変えるという強い決意のもと、物価を上回る持続的な賃上げ、労働者保護の強化につながる働き方改革など、現場の声に立脚し、一人ひとりが尊重され、誰もが生涯にわたり希望と安心を持って働き暮らすことのできる社会に向け、政策と運動を両輪として、政策・制度の実現に取り組みます。

あらゆる運動推進の源泉は組織の力です。私たちは組合員減少の危機感を共有し、総力を挙げて組織拡大に取り組みます。また、集团的労使関係の意義や連合運動を分かりやすくタイムリーに発信していくとともに、人財の確保と育成、ジェンダー平等・多様性のさらなる推進など、運動の持続可能性と発展性を支える取り組みを着実に進めていきます。

戦後・被爆そして長岡空襲から 80 年を迎えました。世界ではこの瞬間も、戦争や紛争で無数の命が犠牲となり、人権が脅かされています。私たちは、地域の仲間と連帯して、戦争の悲惨さを語り継ぎ、核兵器の廃絶と恒久平和の実現を求め、行動し続けます。

私たちは、山積する課題の克服に向け、すべての働く人々の期待に応える運動を進めていかなければなりません。スローガンである「社会と未来を変えていく～仲間の輪を広げ、ともに進もう！～」 「顔の見える地域活動を発展させ、新たな組織拡大につなげよう！」のもと、心を一つに行動していきます。

以上、宣言します。

2025 年 11 月 21 日
日本労働組合総連合会新潟県連合会中越地域協議会
第 35 回定期総会